

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間： 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
大浜公園プール(令和5年度までは金岡公園プールを含む)	
(2) 施設の設置目的	
市民の健康増進に寄与し、レクリエーションの場を提供するため	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 大浜公園事務所	
(4) 指定管理者名	
スポーツクラブNAS株式会社	
(5) 指定期間	
令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 3 月 31 日 まで (5 年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・ プール施設の運営管理 ・ 水泳種目のレッスン ・ 水中トレーニングのグループレッスン 	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 開場時間	(10) 休館日
9時30分から18時00分まで	4月1日から6月30日及び9月1日から3月31日
(11) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	

次頁以降の各管理運営状況の取組評価については、以下の評価基準により評価を行う。

評価基準	a	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
	b	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
	c	要求水準を下回る管理運営がなされている
	d	要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組評価

	指定管理者	市
市民の平等利用や日常の事故防止、当該業務において回避しなければならないリスクに対して、回避するための具体的な方策を講じているか。	b	b
防犯、事件事故及び災害の発生時又は発生に備えた対応が適切であったか。	b	b
利用者の個人情報の取扱いや情報管理体制は適切であったか。	b	b
仕様書等で定めている人員配置(障害者、高齢者等)は、適切に為されているか。	b	b
人材育成の方針や研修計画等に基づいて、職員の資質や能力の向上を図るために必要な研修を適切に実施していたか。	a	a
施設の設備、器具備品は、適切に管理していたか。また保守点検や法定点検は、適切に実施していたか。	b	b
施設の設置目的や市が定める各種計画等に則って施設の管理運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、設置目的に沿った成果を得られたか。	b	b
利用者への情報提供、広報が適切に行われているか。また効果があったか。	b	b

イ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
協定書、仕様書通りに適切に対応を行った。 また、職員研修においては、AED及びレザシアンを使用して、実践に役立つように行った。 営業期間中は、毎日心肺蘇生法及び救助法を営業前に実施した。	仕様書や関係法令に基づいて、適正に管理運営出来ていた。 また、職員研修については、仕様書で定められた実施回数だけでなく、営業前に毎日実施されており、緊急時の対応に備えられていた。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	スポーツクラブ NAS株式会社	スポーツクラブ NAS株式会社	スポーツクラブ NAS株式会社
利用者数(単位:人)	14,261	15,667	13,074
稼働率(単位:%)	-	-	-
利用者満足度(単位:%)	86.5	89.3	96.2

イ 取組評価

	指定管理者	市
利用者が利用者しやすい料金の設定や利用区分になっているか。	b	b
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。	a	a
利用者からの苦情、要望への対応が適切に行われ、また、利用者の意見を施設運営やサービスに反映させる取組がなされたか。	b	b
自主事業の実施など施設の設置目的の範囲内で、サービスの質を維持・向上するための具体的な取組がなされたか。	c	c

ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
・アンケートの結果から、利用者の満足度はすべて90%以上となり、全体的に満足を得られているという結果となった。 ・特にスタッフの対応・説明の項目が高く、これは、暑さ対策として利用者に対して、バケツでの水シャワーや、散水ホースで水をかけたりする対応も要因となり、満足度が高くなったと考えられる。	・利用者アンケートの満足・やや満足の合計が96.2%となり、目標を達成した。 ・特に、スタッフの対応・説明の項目では99.6%となり、親切丁寧な対応と監視員としての適切な指導が評価された。また、利用方法の案内について苦情があったが、真摯に受け止め迅速に対応していた。 ・一方で、自主事業では人員の確保に苦慮した結果、一部事業が中止となった。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■指定管理業務

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
指定管理者名		スポーツクラブ NAS株式会社	スポーツクラブ NAS株式会社	スポーツクラブ NAS株式会社	スポーツクラブ NAS株式会社
収入	指定管理料	19,811,941	29,749,385	27,760,000	27,760,000
	利用料金	2,817,578	3,060,044	2,607,326	3,800,000
	負担金	0	0	0	0
	その他	917,813	1,571,140	1,671,014	750,000
合計		23,547,332	34,380,569	32,038,340	32,310,000
支出	人件費	14,828,239	25,209,554	22,979,918	16,700,000
	委託料	3,106,765	3,698,305	3,082,365	1,800,000
	総支出額に占める 委託料の割合	9.3%	7.5%	7.5%	5.1%
	修繕費	1,313,125	7,237,061	5,241,932	5,060,000
	光熱水費	4,831,813	4,409,681	3,640,075	6,000,000
	その他	9,470,555	8,664,761	6,336,798	5,845,000
合計		33,550,497	49,219,362	41,281,088	35,405,000
収支差額		-10,003,165	-14,838,793	-9,242,748	-3,095,000
(市への納付金の額)		-	-	-	-

■自主事業

(有)

(単位:円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
収入		3,000	0	0	279,000
支出		25,000	30,000	5,000	233,000
収支差額		-22,000	-30,000	-5,000	46,000
(市への納付金の額)		-	-	-	-

イ 取組評価

	指定管理者	市
施設の管理運営に関し、経費を縮減するための十分な取組が図られているか。	b	b
収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	c	c
当初の収支計画どおりに適切、適正に予算執行がなされているか。	b	b
経理事務は適正に行われているか。	b	b

ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> 不要な個所の照明OFFによる節電、水質状況を確認しながら補給水による節水等を実施したが、気温の上昇の影響、物価高騰の影響等により、効果が表れなかった。 一方で、アルバイト採用が充実したことで、本社社員の応援がなくなり、人件費を削減することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会情勢の変化による賃金上昇により、人件費や委託料の項目で予算を上回った。 利用料金収入は目標を達成したが、入場者数は減少しており、また、人件費が高騰し、収支がマイナスとなっている。 アルバイトの採用に精いっぱい人材を確保できず、多くの自主事業を開催できなかったため、今後は、集客に繋がる自主事業を実施することで、さらなる増収に取り組んでみたい。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 市が仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
利用者の安全確保	指定管理者の管理瑕疵に係る事故発生件数0件	0件

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
水質、快適性、スタッフ、売店に関する満足度	90%以上	96.2%

■ 収支

指標	目標	実績
利用料金収入額	2,500千円以上/年	2,607,326円

イ 実績に関する所見・特記事項

指定管理者	市
安全、安心のプール作りを目指し、日々の清掃水質管理を行い、利用者の意見も取り入れることで、リピーターが増加し、目標を達成することが出来たと考えられる。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全確保においては、3年連続で目標を達成しており、安全・安心なサービスを提供できている。 ・親切かつ適切な指導を行うスタッフの対応や、常時巡回し清掃を行うなどの取組が評価され、利用者アンケートでは、全ての項目で目標を達成した。 ・入場者数の70%以上がリピーターで、利用者満足度の高さが利用料金収入につながっていると考えられる。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・アルバイトスタッフの採用時期を勤務開始日近くに遅らせることにより、令和5年度より多くスタッフを採用することができた。 ・最低賃金の上昇や物価高が影響し、当初計画していた金額を大きく上回るようになった。 ・令和5年度利用者数の15,667人より多くの入場者数を目標としていたが、令和5年度と比較し、猛暑や酷暑が多く気温が高く、学校やニュースによる外出を控える旨の案内等の影響もあり、利用者数の減少につながったと考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理全般や利用料金収入の実績、アンケートにおける満足度などをみると、適正に施設管理されている。特に、指定管理者の管理瑕疵による事故発生件数は3年連続で0件で、安全・安心なサービスを提供している。 ・一方で、継続してスタッフの確保に苦慮している。監視員を充足させるのに精一杯で、自主事業の講師に回す程の余裕がなく中止が続いており、利用者数の減少に少なからず影響を与えていると考えられる。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの